

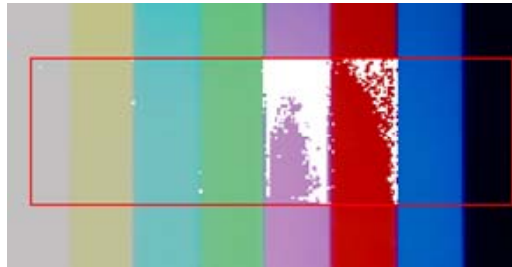
目視では困難な画像変化を判定可能

画像・映像のエラー判定として行っている目視検査をこのシステムに置き換えることが可能です。

目視では判定が困難な、ゆるやかに変化する輝度・色相も判定できます。判定現象が発生した前後の映像をPCに記録することができます。

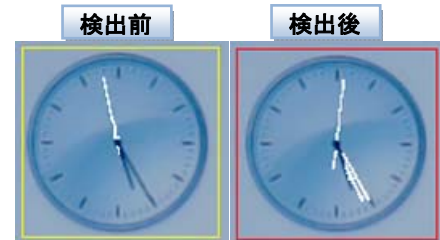
運用例

カラーバーにて赤色成分が3%変化した場合の検出



検出箇所を白色に着色

時計の分針が動いた場合の検出



判定基準を分針のみに設定

その他...

- ・カーナビゲーションおよびコンソール部の各種表示器の誤動作判定
※TV等の動画再生状態でのブロックノイズ・フリーズ判定も可能
- ・パワーウィンドウ等の可動部分の誤動作判定
- ・LED等の発光物の輝度・色相の変化判定
※ヘッドライト等の高輝度発光物の判定も可能

特徴

- ・画像判定内容を動画として確認出来ます。
- ・画素レベルでの詳細な閾値設定が可能な為、様々な現象を判定可能。
- ・ECU他の制御情報との連携ができます。
- ・判定内容によって最適なソリューションの提案が可能。
- ・既存の試験装置・システムと連携して目視検査項目を自動化できます。
また、各種試験情報を画像に重畳表示できます。

試験情報 重畳例



必要に応じて重畳表示を任意に変更できます。

製品
構成

- ・シールドカメラ本体
- ・Optical ケーブル
- ・O/E 変換アダプタ
- ・制御 PC



EMC 測定環境に対応したシールドカメラを付属。
電波暗室等に設置し、運用が可能！

